

令和元年度 決算状況	人口 平成27年度調 平成22年度調 増減率 面積 人口密度	370,884人 371,302人 -0.1% 459.16km ² 808人	区分	住民基本台帳人口 令2.1.1 373,114人 増減率	うち日本人 367,295人 368,735人 -0.4%	産業構造	都道府県名 団体名			市町村類型	中核市	
							10 2024 群馬県 高崎市					
歳入の状況 (単位:千円・%)												
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	平成27年度調	平成22年度調	令和元年度(千円)			平成30年度(千円)	
地方譲与税	62,539,353	37.1	59,572,546	73.0	第1次	5,025	5,386	歳入総額			168,605,667	166,754,214
地方譲与税	1,265,947	0.8	1,265,947	1.6	第2次	2.9	3.2	歳入歳出差引			164,220,833	161,814,693
利子割交付金	45,526	0.0	45,526	0.1	第3次	47,889	46,746	歳入歳出繰越すべき財源			4,384,834	4,939,521
相当割交付金	223,269	0.1	223,269	0.3	計	119,159	114,535	実年度収支			710,530	642,946
株式等譲渡所得割交付金	133,053	0.1	133,053	0.2	内	69.2	68.7	実積年度収支			3,674,304	4,296,575
分譲課税所得割交付金	-	-	-	-	内	-	-	繰上償還			-622,271	329,412
地方消費税交付金	6,884,774	4.1	6,884,774	8.4	内	-	-	繰上償還			9,676	9,422
ゴルフ場利用税交付金	121,341	0.1	121,341	0.1	内	-	-	繰上償還			-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
自動車取得税交付金	191,715	0.1	191,715	0.2	内	-	-	繰上償還			-	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
自動車税環境性能割交付金	56,318	0.0	56,318	0.1	内	-	-	繰上償還			-	-
地方特別交付金等	966,960	0.6	966,960	1.2	内	-	-	繰上償還			-	-
個人住民税減収補填交付金	365,873	0.2	365,873	0.4	内	-	-	繰上償還			-	-
自動車税減収補填交付金	29,709	0.0	29,709	0.0	内	-	-	繰上償還			-	-
自動車税減収補填交付金	6,803	0.0	6,803	0.0	内	-	-	繰上償還			-	-
子ども・子育て支援臨時交付金	564,575	0.3	564,575	0.7	内	-	-	繰上償還			-	-
地方交付税	13,595,164	8.1	11,521,310	14.1	内	-	-	繰上償還			-	-
普通交付税	11,521,310	6.8	11,521,310	14.1	内	-	-	繰上償還			-	-
特別交付税	2,073,671	1.2	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
震災復興特別交付税	183	0.0	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
(一般財源計)	86,023,420	51.0	80,982,759	99.2	内	-	-	繰上償還			-	-
交通安全対策特別交付金	79,110	0.0	79,110	0.1	内	-	-	繰上償還			-	-
分担金・負担金	644,165	0.4	137	0.0	内	-	-	繰上償還			-	-
使手用金	1,939,861	1.2	136,750	0.2	内	-	-	繰上償還			-	-
国庫支出金	24,334,288	14.4	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
国庫支出金	30,610	0.0	30,610	0.0	内	-	-	繰上償還			-	-
都道府県支出金	10,536,623	6.2	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
財産収入	246,858	0.1	147,465	0.2	内	-	-	繰上償還			-	-
寄附金	271,685	0.2	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
繰入金	8,855,956	5.3	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
繰越金	1,639,521	1.0	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
地方債	16,169,425	9.6	278,958	0.3	内	-	-	繰上償還			-	-
うち減収補償(特例分)	16,867,900	10.0	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
うち臨時財政対策債	3,896,800	2.3	-	-	内	-	-	繰上償還			-	-
歳入合計	168,605,667	100.0	81,655,789	100.0	内	-	-	繰上償還			-	-
性質別歳入の状況 (単位:千円・%)												
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	構成比	区分	決算額	構成比	令和元年度(千円)			平成30年度(千円)	
人件費	20,465,452	12.5	18,816,972	21.7	区	662,223	0.4	標準財政収入額			52,370,495	51,625,121
うち職員給与	13,129,420	8.0	11,633,595	-	区	23,188,900	14.1	標準財政需要額			61,429,071	59,847,098
扶職費	35,918,725	21.9	11,392,115	13.3	区	55,413,888	33.7	標準税収入額等			67,514,944	66,457,177
公債	13,605,880	8.3	13,336,047	15.6	区	193,503	2.7	標準財政収入額等			82,933,122	82,656,615
内元利償還金	12,530,263	7.6	12,278,263	14.4	区	753,011	5.6	財政力指数			0.85	0.85
元利償還金	1,074,784	0.7	1,056,951	1.2	区	799	0.0	実質収支比率(%)			4.4	5.2
一時借入金	833	0.0	833	0.0	区	136,734	0.1	公債費負担比率(%)			13.4	13.7
(義務的経費計)	69,990,057	42.6	43,545,134	50.6	区	2,795,719	1.7	判断実質赤字比率(%)			-	-
物件費	20,520,354	12.5	16,100,720	17.0	区	15,649,012	9.5	断連続実質赤字比率(%)			-	-
維持補修費	1,309,252	0.8	944,230	1.1	区	19,615,714	11.9	比実質公債費比率(%)			5.5	5.8
補助費	18,432,662	11.2	16,796,375	15.5	区	4,512,731	2.7	率化将来負担比率(%)			47.6	37.1
うち一部事務組合負担金	4,106,676	2.5	4,095,900	4.7	区	19,221,492	11.7	積立金高			4,410,081	6,630,353
繰出金	12,065,807	7.3	9,795,552	11.2	区	300,822	0.2	現在高			1,048,712	1,148,690
繰立金	801,955	0.5	628,984	-	区	13,605,880	8.3	特定目的			5,430,520	7,663,724
投資・出資金・貸付金	13,049,977	7.9	65,055	0.1	区	-	-	地方債現在高			152,950,244	148,612,607
前年度繰上充用金	-	-	-	-	区	-	-	物件等購入			20,836,629	24,743,318
投資的経費	28,050,769	17.1	7,059,962	8.4	区	164,220,833	100.0	債務負担行為			-	-
うち人件費	773,879	0.5	762,453	9.0	区	15,768,755	9.5	保証・補償			-	-
普通建設事業費	27,749,947	16.9	81,756,834	99.3	区	3,669,774	2.2	その他			-	-
うち補助	13,064,558	8.0	1,063,191	1.3	区	59,941	0.0	実質的なもの			-	-
うち単独	14,170,736	8.6	5,831,304	7.2	区	54,870	0.0	取益事業収入			-	-
災害復旧事業費	300,822	0.2	57,359	0.1	区	49,793	0.0	土地開発基金現在高			1,398,604	1,598,259
失業対策事業費	-	-	-	-	区	54,870	0.0	徴収現計			99.5	98.4
歳入合計	164,220,833	100.0	94,936,012	100.0	区	2,582,450	1.5	率年			99.4	98.1
歳入一般財源等	-	-	-	-	区	99,320,846	60.0	純固定資産税			99.6	98.8
歳入一般財源等	-	-	-	-	区	99,320,846	60.0	純固定資産税			99.6	98.8

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業費負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
2. 東京都特別区における標準財政収入額及び標準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の標準財政需要額及び標準財政収入額により算出。
3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
4. 人口については、調査対象年度の10月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
5. 面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。
6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)